

10 コンデンサ・リアクトルの使用状態

コンデンサ、リアクトルをはじめとする電力機器の使用状態が標準仕様状態になく、下記の項目による特殊使用状態に該当する場合は、その旨を必ず弊社までご連絡下さい。

なお、標準使用状態や特殊使用状態とは下記を指します。

標準使用状態

①最高周囲温度

最高周囲温度は、下表による。

高圧

単位℃

温度種別	最高周囲温度	24時間平均の最高温度	1年間平均の最高温度
A	40	35	25
B	50	45	35

低圧

品種	最高周囲温度	24時間平均の最高温度	1年間平均の最高温度
一般品	45	35	25
特殊品 (窒素ガス封入式等)	50	45	35

注記1 温度種別Aは主として屋外使用のものに適用し、閉鎖配電盤内で使用する場合は、温度種別Bを適用するのがよい。

注記2 コンデンサを設置すると周囲温度に影響を与える場合には、その冷却空気温度は、この表の値より5℃を超過しないようにするのが望ましい。

②最低周囲温度

高圧：-20℃または-5℃とする。

低圧：-25℃または-5℃とする。

なお、最低周囲温度-5℃は、主として屋内使用のものに適用する。

③相対湿度

屋内使用時の相対湿度は、85%以下とする。

④標高

高圧：1000m以下とする。

低圧：2000m以下とする。

特殊使用状態

- ①急激な温度変化を受ける頻度の高い場所で使用する場合。
- ②著しい潮風を受ける場所で使用する場合。
- ③著しい湿潤の場所で使用する場合。
- ④過度のじんあいのある場所で使用する場合。
- ⑤爆発性、可燃性、腐食性及びその他有害ガスのある場所または同ガスの襲来のおそれのある場所で使用する場合。
- ⑥異常な振動または衝撃を受ける場所で使用する場合。
- ⑦水蒸気または油蒸気中で使用する場合。
- ⑧その他の特殊な条件化で使用する場合。